

地域番号	3	水系	豊川水系	地域名	鳳来地域
所在市町村	新城市	標高	38~1,010m	流域面積	21194.8ha
河川	豊川(寒狭川)、宇連川、海老川、亀淵川、大島川				
自然環境の特性	生態系区分	優占生態系区分: 植林地 13297.6ha(62.7%) 冷温帯針葉樹林 39.3ha、ブナクラス域代償植生 85.6ha、ヤブツバキクラス域自然植生 34.3ha、暖温帯針葉樹林 167.8ha、シイ・カシ二次林 1688.9ha、ヤブツバキクラス域代償植生 4367.0ha、二次草原 0.7ha、河辺林 3.8ha、河辺・湿原等 16.1ha、岩壁植生 27.7ha、竹林 5.9ha、台地・水辺 257.0ha、耕作地等 328.4ha、水田雑草群落 207.1ha、都市緑地等 16.7ha、開放水域 219.2ha、市街地等 431.5ha			
	地形	優占地形: 山地急斜面 17512.4ha(82.6%) 山地緩斜面 784.0ha、砂礫台地及び岩石台地 1467.7ha、扇状地及び谷底平野 1430.7ha			
	地質	優占地質: 砂岩・泥岩・礫岩など(いわゆるグリーンタフを含む)(緑色凝灰岩) 8554.1ha(40.4%) 砂礫・粘土 1202.1ha、流紋岩類 5808.7ha、花崗岩類 1340.5ha、結晶片岩類 1711.0ha、片麻岩類 2578.3ha			
	土壌	優占土壌: 褐色森林土 10854.9ha(51.2%) 残積性未熟土(赤黄色土混在型) 1683.5ha、乾性褐色森林土(I) 6723.1ha、暗赤色土 2.6ha、黒ボク土 1511.0ha、淡色黒ボク土 419.6ha			
	植生	優占植生: スギ・ヒノキ・サワラ植林 13297.6ha(62.7%) ツガ群落 39.3ha、クリミズナラ群集 37.1ha、コナラ群落(V) 27.6ha、アカシデーイヌシデ群落(V) 11.1ha、アカマツ群落(V) 9.8ha、ウラジロガン群落 0.4ha、シキミーモミ群集 167.8ha、アカマツ群落(VI) 6.1ha、イロハモミジケヤキ群集 25.7ha、ケヤキ群落(VI) 2.1ha、ヤナギ低木群落(VI) 2.2ha、タマアジサイーフサザクラ群集 1.6ha(、シイ・カシ二次林 1688.9ha、クリコナラ群集 493.3ha、コナラ群落(VII) 571.9ha、アカシデーイヌシデ群落(VII) 67.6ha、ケヤキ群落(VII) 4.1ha、モチツツジーアカマツ群集 1947.8ha、アカマツ群落(VII) 1154.8ha、クズ群落 0.5ha、低木群落 36.2ha、ススキ群団(VII) 0.7ha、伐採跡地群落(VII) 90.9ha、ツルヨシ群集 15.4ha、溪流辺植生 0.7ha、岩壁植生 27.7ha、竹林 5.9ha、牧草地 1.5ha、ゴルフ場・芝地 40.8ha、路傍・空地雑草群落 4.7ha、放棄畑雑草群落 4ha、果樹園 29.1ha、茶畑 29.1ha、畑雑草群落 354.8ha、水田雑草群落 238.7ha、放棄水田雑草群落 28.9ha、市街地 334.6ha、緑の多い住宅地 16.1ha、残存・植栽樹群をもった公園、墓地等 0.5ha、工場地帯 9.2ha、造成地 78.6ha、開放水域 280.2ha、自然裸地 9.2ha			
地域生態系の特徴	寒狭川(豊川)と宇連川を含む地域。明神山、鳳来寺山など流紋岩地質や堆積岩地質が含まれる地域で急峻な地形が多く、屏風岩などの岩場が多い。また、宇連川沿いには台地が点在している。植生はほとんどがヤブツバキクラス域であるが冷温帯針葉樹林、ブナクラス域代償植生、暖温帯針葉樹林も分布している。ヤブツバキクラス域の自然植生が宇連川の南側に点在しており、シイ・カシ二次林は、乳岩、鳳来寺山周辺に広く分布している。植林地は岩場が多いためか他の地域よりも少なく、約60%である。鳳来寺山周辺、明神山周辺は暖温帯針葉樹林やシイ・カシ二次林を含む常緑広葉樹林など多様な森林が分布しており、温暖多湿なため、蘚苔類を含めた多種多様な植物の生育確認記録がある。また、豊川と天竜川の分水嶺となっている池場付近は冷温帯性植物の生育確認記録があり、どちらも保全上重要な場所である。動物は、特異な地質のため岩場が多く、チチブコウモリやノレンコウモリなど希少なコウモリ類の生息確認記録が多くなっている。ケヤキ林など崩石地に成立する植生が見られ、スミスネズミなど希少な小型哺乳類の生息確認記録もある。また、多湿な環境のため、ホウライジギセルといった陸産貝類の生息確認記録が多くなっている。このため、鳳来寺山周辺は、生物多様性ホットスポットとなっており、保全上重要な地域である。				
確認記録のある希少な動植物	<p>【維管束植物】 66種(EX:1, CR:2, EN:18, VU:19, NT:26) EX: オオナンバンギセル CR: ヒメヒゴタイ、ヒメヨモギ EN: イヨクジャク、ウラジロギボウシ、オオヤマカタバミ、カシノキラン、キバナノアマナ、クロバナキハギ、ケンポナシ、シオガマグク、ジグウツツジ、トキソウ、ナガバジュズネノキ、ヒノキシダ、フジバカマ、ホソイノデ、ポタンボウフウ、マツラン、ミカワバイケイソウ、ミヤマトベラ VU: オオмамシゲサ、オクタマシダ、カザグルマ、キイトラツキョウ、クマガイソウ、コフキイワギボウシ、サギソウ、スギラン、セツブンソウ、ツゲ、トラノハナヒゲ、ナツエビネ、ハナゼキショウ、ピロードノリウツギ、ホソバシヤクナゲ、マツバラン、ミカワシヨウマ、ヤマシヤクヤク、ヤマトキノウ NT: イカリソウ、イブキボウフウ、イワウメヅル、イワシャジン、ウンヌケ、オオミゾソバ、キキョウ、キンラン、コイケマ、コウヤマキ、コウラボシ、シラン、セッコク、ツメレンゲ、ヌカイトチシダ、ネズミサシ、バйкаアマチャ、バクチノキ、ヒメニラ、ヒルムシロ、ホクチアザミ、マルバノサワトウガラシ、ミズギク、ミズニラ、ミノナオシ、ルリミノキ</p> <p>【蘚苔類】 27種(CR:5, EN:6, VU:14, NT:2) CR: イサワゴケ、イボマツバゴケ、キタガワシロクサリゴケ、スズキイクビゴケ、タチチョウチンゴケ EN: ウニバヨウジョウゴケ、キブネゴケ、コバノイクビゴケ、トサヒラゴケ、ヒメハゴロモゴケ、マルバソコマゴケ VU: オオシタバケビラゴケ、カビゴケ、カワフチゴケ、キプリハネゴケ、クマノゴケ、クマノチョウジゴケ、コキジノオゴケ、シフネルゴケ、セイナンヒラゴケ、ホソベリミズゴケ、マツムラゴケ、マルバヒメクサリゴケ、ヤクシマツガゴケ、ヤマトハクチョウゴケ NT: イチヨウウキゴケ、オオミズゴケ</p> <p>【哺乳類】 8種(CR:3, EN:1, VU:1, NT:2, DD:1) CR: チチブコウモリ、コテングコウモリ、ノレンコウモリ EN: テングコウモリ VU: モモジロコウモリ NT: キクガシラコウモリ、スミスネズミ DD: アナグマ</p> <p>【鳥類】 33種(CR:2, EN:4, VU:13, NT:14) CR: コノハズク、フッポウソウ EN: クマタカ、マミジロ、ミゾゴイ、ヤマセミ VU: アカショウビン、アカハラ、ウズラ、カワガラス、コマドリ、サシバ、ジュウイチ、トモエガモ、ノジコ、ハチクマ、ヒクイナ、ホオアカ、ヨタカ NT: アオバズク、オオコノハズク、オオタカ、クイナ、クロツグミ、コサメビタキ、コルリ、サンコウチョウ、ツツドリ、ツミ、フクロウ、ミサゴ、ミノサザイ、ヤマシギ</p> <p>【爬虫類】 2種(DD:2) DD: シロマダラ、タカチホヘビ</p> <p>【両生類】 4種(NT:2, DD:2) NT: カジカガエル、モリアオガエル DD: ツチガエル、ヤマアカガエル</p> <p>【淡水魚類】 1種(VU:1) VU: ナガレホトケドジョウ</p> <p>【昆虫類】 4種(NT:4) NT: オオアメンボ、オオムラサキ、ギフチョウ、コブニンギョウトビケラ</p> <p>【貝類】 10種(CR:2, VU:1, NT:6, DD:1) CR: ホウライジギセル、ミカワマイマイ VU: マシジミ NT: オクガタギセル、トウカイヤマトガイ、ハチノコギセル、フチマルオオベソマイマイ、マルタニシ、ミカワギセル DD: ヒラドマルナタネ</p>				

当該地域の位置



生態系区分図



凡例(生態系区分)

- 02 冷温帯針葉樹林
- 04 プナクラス域代償植生
- 05 ヤブツバキクラス域自然植生
- 06 暖温帯針葉樹林
- 07 シイ・カシ二次林
- 08 ヤブツバキクラス域代償植生
- 09 二次草原
- 11 河辺林
- 12 河辺・湿原等
- 13 岩壁植生
- 15 植林地
- 16 竹林
- 17 台地・水辺
- 18 耕作地等
- 19 水田雑草群落
- 20 都市緑地等
- 21 開放水域
- 22 市街地等



鳳来寺山の岩壁

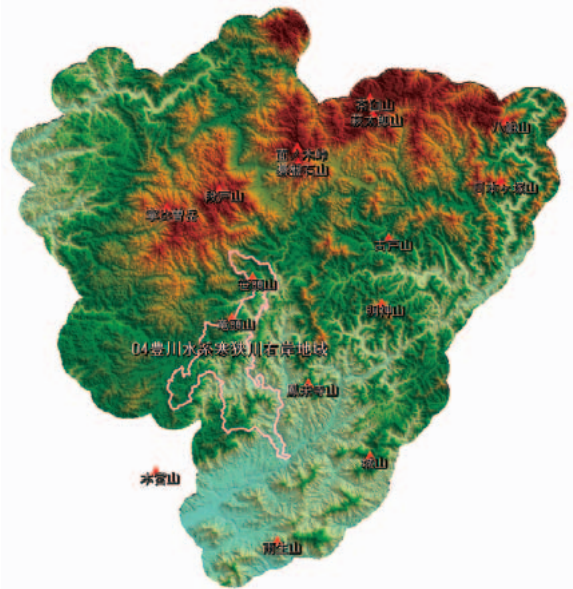


ホソバシャクナゲ

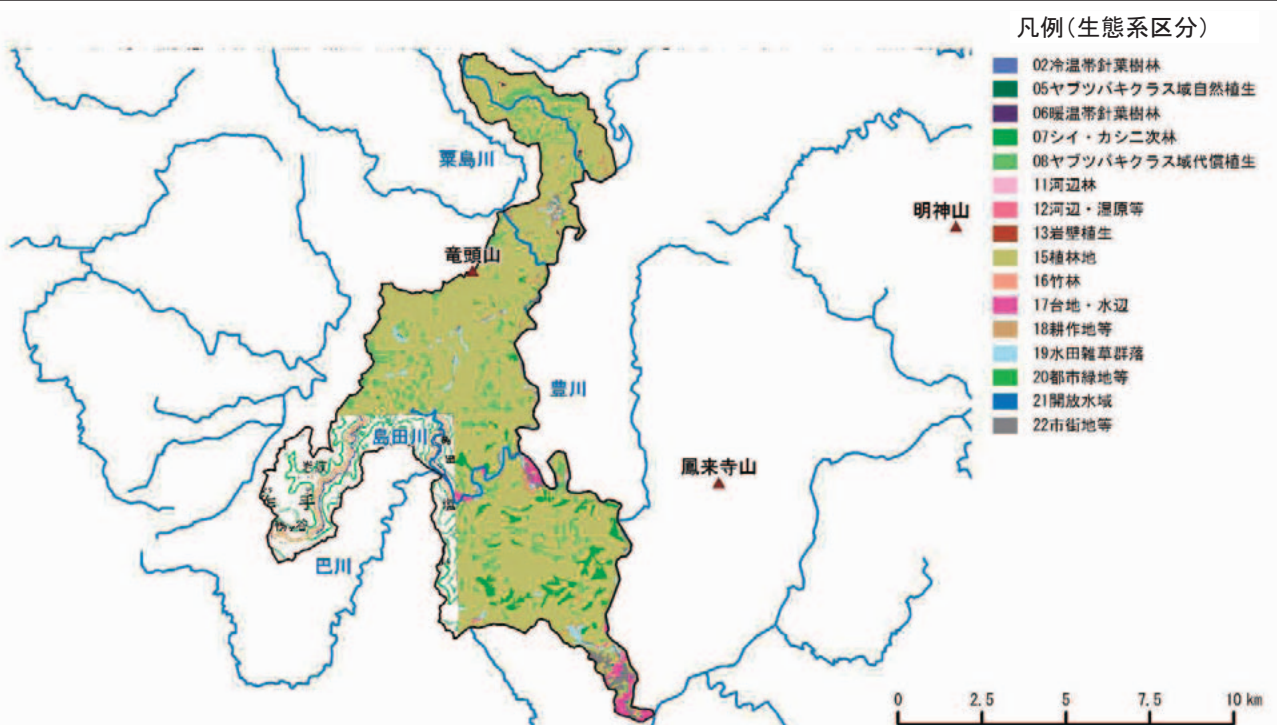


地域番号	4	水系	豊川水系	地域名	寒狭川右岸地域
所在市町村	新城市	標高	38~855m	流域面積	6898.5ha
河川	豊川(寒狭川)、島田川、巴川、栗島川				
自然環境の特性	生態系区分	優占生態系区分:植林地 5530.8ha(80.2%) 冷温帯針葉樹林 4.1ha、ヤブツバキクラス域自然植生 0.6ha、暖温帯針葉樹林 3.3ha、シイ・カシ二次林 222.8ha、ヤブツバキクラス域代償植生 572.6ha、河辺林 1.7ha、河辺・湿原等 11.6ha、岩壁植生 0.7ha、竹林 4.7ha、台地・水辺 93.6ha、耕作地等 97.9ha、水田雑草群落 121.4ha、都市緑地等 4.4ha、開放水域 85.1ha、市街地等 142.2ha			
	地形	優占地形:山地急斜面 5203.8ha(75.4%) 山地緩斜面 920.2ha、砂礫台地及び岩石台地 316.1ha、扇状地及び谷底平野 458.4ha			
	地質	優占地質:片麻岩類 4472.3ha(64.8%) 砂礫・粘土 1.0ha)、洪積砂礫(段丘堆積物を含む) 9.8ha、花崗岩類 2415.3ha			
	土壌	優占土壌:残積性未熟土(赤黄色土混在型) 3322.4ha(48.2%) 褐色森林土 1936.7ha、乾性褐色森林土(I) 1432.3ha、赤色土 50.6ha、淡色黒ボク土 156.4ha			
植生	優占植生:スギ・ヒノキ・サワラ植林 5530.8ha(80.2%) ツガ群落 4.1ha、シラカシ群集 0.6ha、シキミーモミ群集 3.3ha、ヤナギ低木群落(VI) 1.7ha、シイ・カシ二次林 222.8ha、クワンソウ群集 262.1ha、コナラ群落(VII) 127.6ha、アカシデ・イヌシデ群落(VII) 3.6ha、モチツツジーアカマツ群集 93ha、アカマツ群落(VII) 61.0ha、クズ群落 1.8ha、低木群落 2.4ha、伐採跡地群落(VII) 21.1ha、ヨシクラス 0.2ha、ツルヨシ群集 9.7ha、溪流辺植生 1.6ha、岩壁植生 0.7ha、竹林 4.7ha、牧草地 0.3ha、路傍・空地雑草群落 5.0ha、放棄畑雑草群落 1.2ha、果樹園 14.2ha、茶畑 19.5ha、畑雑草群落 102.2ha、水田雑草群落 144.3ha、放棄水田雑草群落 7.2ha、市街地 117.1ha、緑の多い住宅地 4.4ha、工場地帯 2.0ha、造成地 12.7ha、開放水域 104.1ha、自然裸地 10.4ha				
地域生態系の特徴	寒狭川(豊川)の右岸地域。寒狭川と笹頭山、竜頭山をに挟まれた地域。寒狭川(豊川)沿いに台地を含めた平地が見られるがその他は急峻な山地となっている。地質は片麻岩が多くなっている。植生は、ほとんどがヤブツバキクラス域で、植林地が多く約80%を占めている。自然植生はほとんどなく、シイ・カシ二次林を含めた代償植生がみられる。巴川、島田川などの支流があり、河川沿いに開けた盆地があり、集落が広がっており、この周辺に水田雑草群落や河辺林、湿原が分布しているため、サギスゲ、トキソウといった湿地性植物の生育確認記録がある。また、県下では分布が少ない冷温帯針葉樹林、暖温帯針葉樹林が点在しており、植生保全上も重要である。また、動物もノレンコウモリ等のコウモリ類や集落の周辺の環境には、メダカやナゴヤダルマガエル、ゲンゴロウ、ギフチョウなど里山で減少している動物の生息確認記録があり、保全上重要な地域となっている。				
確認記録のある希少な動植物	【維管束植物】 55種(EX:1, CR:4, EN:10, VU:18, NT:22) EX: マメダオシ CR: サギスゲ、ヌマクロボスゲ、ヒメミクリ、ミコシギク EN: オオアカウキクサ、コウホネ、シオガマガク、デンジソウ、トキソウ、フウラン、ミカワイヌノヒゲ、ミカワシオガマ、ミカワバ イケイソウ、ミツバフウロ VU: アキノハハコグサ、アゼオトギリ、カキツバタ、カザグルマ、コガネシダ、コタニワタリ、サギソウ、セイタカハリイ、ツクシ ヤワラシダ、トラノハナヒゲ、ニシノホンモンジスゲ、ハウチワカエデ、ヒナザサ、ホンシャクナゲ、ミズトンボ、ミタケスゲ、 ヤチスギラン、ヤマトキソウ NT: イカリソウ、イトテンツキ、イヌセンブリ、イワウメヅル、イワショウブ、ウンヌケ、エビネ、オオミゾソバ、キキョウ、キンラン、 コイケマ、コウラボシ、セッコク、ヌカイタチンダ、ヒキヨモギ、ヒルムシロ、ヘビノボラズ、ホクチアザミ、ミズギク、ミズ ニラ、ミソナオシ、ルリミノキ 【蘚苔類】 6種(VU:4, NT:2) VU: カビゴケ、クマノゴケ、コキジノオゴケ、ハリミズゴケ NT: イボミズゴケ、オオミズゴケ 【哺乳類】 3種(CR:2, VU:1) CR: コテングコウモリ、ノレンコウモリ VU: モモジロコウモリ 【鳥類】 29種(CR:2, EN:3, VU:10, NT:14) CR: オオジシギ、コノハズク EN: クマタカ、マミジロ、ヤマセミ VU: アカショウビン、アカハラ、カワガラス、コマドリ、サシバ、トモエガモ、ノジコ、ヒクイナ、ホオアカ、ヨタカ NT: アオバズク、オオコノハズク、オオタカ、クイナ、クロツグミ、コサメビタキ、コルリ、サンコウチョウ、ツツドリ、ツミ、フク ロウ、ミサゴ、ミソサザイ、ヤマシギ 【爬虫類】 2種(DD:2) DD: シロマダラ、タカチホヘビ 【両生類】 5種(VU:1, NT:2, DD:2) VU: ナゴヤダルマガエル NT: ハコネサンショウウオ、モリアオガエル DD: ツチガエル、ヤマアカガエル 【淡水魚類】 1種(NT:1) NT: メダカ 【昆虫類】 14種(CR:3, EN:2, VU:3, NT:6) CR: チャマダラセセリ、ヒメシジミ、ヒメヒカゲ EN: ゲンゴロウ、タガメ VU: ウラナミジャノメ、オオイトトンボ、フタスジサナ エ NT: オオムラサキ、ギフチョウ、コブニンギョウトビケラ、サトヤマシモフリコメツキ、ヒメタイコウチ、モートンイトトンボ 【貝類】 1種(DD:1) DD: ニホンマメシジミ				

当該地域の位置



生態系区分図



※植生図が整備されておらず、生態系区分ができていない部分については地形図を示した。

布里の水田と集落



ギフチョウ

